

報道機関 各位

～在宅人工呼吸器使用者の安全・安心な避難を後押し～ 『非常用電源購入費助成』及び『災害時個別支援計画の作成委託』を開始

北九州市は、在宅人工呼吸器使用者が災害時にも安心して避難生活を送ることができるよう、「非常用電源購入費助成」と「災害時個別支援計画の作成委託」の2つの事業を開始します。

本事業では、医療機器の稼働に不可欠な「非常用電源」の確保という「ハード」と、一人ひとりの生活環境や避難方法に応じた「災害時個別支援計画」の作成という「ソフト」の両面から一体的に支援することで災害時の備えを強化し、当事者及びそのご家族が安心して地域で暮らし続けられる環境づくりを推進します。

【目的・趣旨】

在宅で人工呼吸器を使用する方は、大規模災害時において医療機器の停止が生命に直結する懸念があるほか、自力での避難が難しい実情もあります。北九州市では「自助」「共助」「公助」の視点から支援体制を強化するため、非常時の電源の確保と、個々の状況に合わせた災害時個別支援計画作成を一体的に支援し、発災時の円滑な対応と安全・安心な避難生活の実現を目指します。

【事業概要】

1 非常用電源購入費助成

在宅人工呼吸器使用者が非常時に必要となる電源を購入する際、その費用の一部（または全部）を助成することで、人工呼吸器の72時間の電源確保を支援します。

対象種目：正弦波インバーター発電機、ポータブル電源（蓄電池）、
DC/AC インバーター

助成額：助成基準額（最大130,000円）内で購入した金額の
9割を助成（市民税非課税世帯、生活保護世帯は
10割を助成）



2 災害時個別支援計画の作成委託

日頃から在宅人工呼吸器使用者に関わっている訪問看護事業所等へ計画作成を委託します。関係者間での避難生活に必要な情報の共有や避難訓練の実施を通じ、個別の生活や身体状況等を踏まえた実効性の高い「災害時個別支援計画」の作成を推進します。



【開始日】

令和8年8月3日（月）

【申請・相談先】

北九州市保健福祉局疾病対策課
（北九州市役所9階）

【問い合わせ先】

保健福祉局 疾病対策課
担当：大庭（課長）、西島（係長）
電話：093-582-2899